令和2年度学校だより 学校教育目標「せいいっぱい きたえ のびよう 東っ子」



東自川小だより

令和3年2月25日(木) NO.12

お 大きな声で は はっきりと こ 心をこめて 校長 伊佐治 晃

2月16日(火)、17日(水)に「かがやき学習発表会」を開催しました。コロナウイルス感染症への対応として、低学年、高学年と二日に分け、保護者、来賓の方々の参観をお断りする形での発表会となりました。参観日における上映会、CATVによる放映でご覧いただくことはできましたが、やはり目の前で見ていただくことができなかったことは残念でなりません。

それぞれの発表について紹介させていただきます。



1年生「にっこにこげきじょう」

あっという間の 1 年間でしたが、その中でたくさんのことができるようになりました。朝、自分たちだけで練習をしたり、せりふや動きを自分たちで考えてみたりと、「自分たちの発表」ということを大切に取り組んできました。大きな声で堂々と自信を持って発表できました。



2年生「カニさんと友だちになったよ!」

教室の前に並んだケースで捕まえたカニを飼っていた 2 年生。給食から少しずつえさをあげていました。発表にもやっぱり登場しました。九九検定に合格するため、何度も職員室の先生にも聞いてもらった成果も発表しました。あきらめないでがんばることの大切さを学びました。



3年生「おいしい白川茶をどうぞ」

元気いっぱいの声で白川茶がかかえる問題とその理由、そして自分たちにできることを発表しました。お茶はいれ方でずいぶんと味が変わるのですね。発表会ではしょうがをくわえたブレンドティーを飲ませてもらいました。みなさんのアイデアがいつか白川茶の危機を救うかも・・・・。



4年生「地球を守る環境調査隊」

海のごみ問題と山が関係あるの?そんな疑問から始まった学習。発表を聞くことで「なるほど、確かにつながりがある」と分かります。山へ行ったり川へ行ったりと現地へ出かけ、勉強したから発表にも説得力がありました。学校でもできることを考え、ぜひ動き出してほしいです。



5年生「団結 TV」

発表全体が一つのニュース番組になっており、その中で、5年生の皆さんが CATV へ見学に出かけた様子が紹介されるという内容です。学んだことからクイズを出し、見ている人たちに答えてもらうという参観者を巻き込む「突然ですが!」には思わずどきりとしました。



6年生「たくさんの思い出とたまて箱」

15 分足らずの発表の中に 6 人の 6 年間を詰め込んだ発表。6 年生は、「自分たちの発表を見て仲間と過ごす素敵さを知ってもらいたい」という心を込めました。その気持ち、十分伝わりました。6 人という仲間がうらやましくて仕方ないです。いっしょに笑ったり、泣いたり、歌ったり・・・仲間で過ごすことの素敵さを感じることができた 6 人だからこその発表でした。